

水滴石穿

～すいてきせきせん～



令和2年 6月22日

No.1～スタサブの巻～

～ 水滴石穿（すいてきせきせん） ～

水一滴が滴り落ちる力は弱く微々たるものですが、長い時間を経ると、石に穴をあけるほど強い力となります。そのため、わずかな力でも根気よく続けていけば、やがて大きな力となり、ついには大きな成果を得るたとえとして、この「水滴石穿（すいてきせきせん）」という四字熟語があります。

みなさんの学力向上にとっては、毎日の授業へのがんばりや家庭学習へのがんばりこそが、一滴一滴の水であり、将来を切りひらいていく大きな原動力となります。今年度も、この『水滴石穿』で、みなさんの学習にとって参考となる情報やアドバイスを紹介していきたいと思います。

～ スタディサプリを使って学力アップ！～

休校中に「スタディサプリ（スタサブ）」が導入されました。スタサブには「丁寧な説明が聞ける」「分からないところを何度も見られる」という良いところがあります。今後も使えるので、有効に活用することで、みなさんの学力を高めることができます。下記を読み、たくさん使ってみてください。

活用方法

- ①先生から「配信された宿題」や「勧められた動画」を見る。
教科担当の先生が、全員に宿題配信したり、苦手な部分の動画を個人に勧めたりします。
- ②授業前の予習として動画を見る。
事前の知識をもって授業を受けた方が、授業での理解が深まります。
- ③授業後やテスト前に復習として動画を見る。
授業で分からなかった部分や忘れていた部分を、動画で確認してからテストに臨みましょう。

教科の先生からのアドバイス

国語

- ①言語に関する知識及び技能に関わる分野（漢字や文法など）については、学年を問わず積極的に視聴し、確認テストに取り組んでみましょう。
- ②授業後に、学習した分野の講義を視聴してみましょう。復習として学習したことの定着が図れます。

社会

- ①自分に合った動画を視聴するのも良いと思います。短時間の動画でポイントだけつかむと全体が把握できてわかりやすくなることもあります。
- ②復習より予習の動画を視聴する方をおすすめします。そして、授業中に質問できたらすごいことです。

数学

- ①学習の理解度を測るために、授業後や単元後に「チェックテスト」をやってみよう。
- ②教科書の内容が理解できた人は、「応用編」を視聴し、確認問題に挑戦してみよう。
- ③苦手な部分の前の学年の講座を見てみましょう。計算が苦手な人は、1年生「正負の数」からやってみよう。

理科

- ①授業後の視聴をオススメします。授業のノートと教科書を準備し、授業の範囲を視聴してください。その際、ノートに追加でメモを残しておくといいでしょう。
- ②1年～3年までの内容が視聴可能です。苦手なところを見ることで、復習に活用してください。

英語

- ②新しい単語の発音や成り立ちなど、授業が終わった後でも参考になる部分があります。
- ③今習っている部分はもちろん、去年の内容の復習に非常に役に立ちます。教科書のユニット番号や、文法事項の名前などから、復習をしてみましょう。